

皇家藏本

曾國藩全書



K827=52  
8064  
V.2

川北医学院图书馆  
图书

# 曾国藩全书

(清)曾国藩著

齐豫生 夏于全 主编

## 第二卷



A0317154

基藏书

吉林摄影出版社

302568

(12)  
(13)  
(14)  
(15)  
(16)  
(17)  
(18)  
(19)  
(20)

## 第二卷 目录

### 家 书

卷一	日四廿月四武正十二 (1首)
道光二十年(庚子岁二月初九日)	日正廿月正癸正十二 (1)
道光二十一年(辛丑)四月十七日	日戌十月癸卯正十二 (2)
道光二十一年六月初七	日一廿月己卯正十二 (2)
道光二十一年六月廿九日	日十二民己卯正十二 (3)
道光二十一年八月十七日	日廿廿民人午正十二 (4)
道光二十一年八月十七日	日廿廿民中午正十二 (5)
道光二十一年十月十九日	日庚廿月中午正十二 (5)
道光二十一年十一月十九日	日三廿月正(武丙)午正十二 (6)
道光二十二年正月初七日	日六十一月二武正十二 (6)
道光二十二年正月十八日	日六十一月四辛正十二 (7)
道光二十二年三月十一日	日七十一月正午正十二 (8)
道光二十二年四月二十七日	日三廿月己卯正十二 (8)
道光二十二年七月初四日	日戌十民戌午正十二 (9)
道光二十二年九月十八日	日三廿月正十二 (10)
道光二十二年十一月十七日	日廿十民五(未酉)午正十二 (12)
道光二十二年十二月三十日	日八十一民五午正十二 (12)
道光二十二年十二月三十日	日十民三午正十二 (13)
道光二十三年二月十九日	日小廿月二午正十二 (15)
道光二十三年三月廿三日	日廿十二月六午正十二 (16)
道光二十三年四月二十日	日八十一民七午正十二 (17)
道光二十三年六月初六日	日八十一民八午正十二 (17)
道光二十三年六月初六日	日十民九午正十二 (18)
卷二	日六十一民二午正十二 (19)
道光二十四年正月二十五日	日廿廿民(中庚)午正十二 (19)
道光二十四年正月二十六日	日十民五午正十二 (20)

曾国藩全书

第二卷 目录

	辰月	巳月	午月	未月	申月	酉月	戌月	亥月
道光二十四年三月初十日								(21)
道光二十四年五月十二日								(21)
道光二十四年七月二十日								(22)
道光二十四年八月二十九日								(22)
道光二十四年九月十九日								(23)
道光二十四年九月十九日								(23)
道光二十四年十月二十一日								(24)
道光二十四年十一月二十一日								(25)
道光二十四年十二月十四日								(25)
道光二十五年三月初五日								(26)
道光二十五年四月十五日								(27)
道光二十五年四月廿四日								(27)
道光二十五年五月初五日						(日戊辰月己巳年)丁未月		(28)
道光二十五年六月十九日						(日己未月庚午年)己未月		(29)
道光二十五年七月初一日						(日庚辰月庚午年)庚辰月		(29)
道光二十五年七月三十日						(日戊午月辛未年)辛未月		(30)
道光二十五年八月廿一日						(日己未月壬申年)壬申月		(31)
道光二十五年十月初一日						(日己未月癸酉年)癸酉月		(31)
道光二十五年十月廿九日						(日戊午月壬戌年)壬戌月		(32)
道光二十六年(丙午)正月初三日						(日戊午月癸卯年)癸卯月		(32)
道光二十六年二月十六日						(日己未月甲辰年)甲辰月		(33)
道光二十六年四月十六日						(日己未月乙巳年)乙巳月		(34)
道光二十六年五月十七日						(日己未月丙午年)丙午月		(35)
道光二十六年七月初三日						(日己未月丁未年)丁未月		(35)
道光二十六年九月十九日						(日己未月戊申年)戊申月		(36)
卷一三						(日己未月己酉年)己酉月		(36)
道光二十七年(丁未)正月十七日						(日己未月庚戌年)庚戌月		(36)
道光二十七年正月十八日						(日己未月辛亥年)辛亥月		(37)
道光二十七年三月初十日						(日己未月壬子年)壬子月		(38)
道光二十七年三月初十日						(日己未月癸丑年)癸丑月		(38)
道光二十七年六月二十七日						(日己未月丙寅年)丙寅月		(39)
道光二十七年七月十八日						(日己未月丁卯年)丁卯月		(40)
道光二十七年八月十八日						(日己未月戊辰年)戊辰月		(40)
道光二十七年九月初十日						(日己未月己巳年)己巳月		(41)
道光二十七年十二月初六日						(日己未月庚午年)庚午月		(42)
道光二十八年(戊申)正月廿一日						(日己未月辛未年)辛未月		(43)
道光二十八年五月初十日						(日己未月壬申年)壬申月		(44)

曾国藩全书

第二卷 目录

道光二十八年五月初十日	(44)
道光二十八年七月二十日	(45)
道光二十八年九月十二日	(46)
道光二十八年十二月初十日	(47)
道光二十九年(己酉)正月初十日	(48)
道光二十九年二月初六日	(49)
道光二十九年三月初一日	(49)
道光二十九年六月初一日	(50)
道光二十九年六月十四日	(51)
道光二十九年六月廿九日	(51)
道光二十九年十月初四日	(52)
道光二十九年十二月初三日	(53)
道光三十年(庚戌)正月初九日	(53)
卷四	(54)
咸丰元年三月(辛亥)初四日	(54)
咸丰元年三月十二日	(55)
咸丰元年五月十四日	(55)
咸丰元年六月初一日	(57)
咸丰元年八月十三日	(58)
咸丰元年九月初五日	(58)
咸丰元年十月十二日	(60)
咸丰二年(壬子)正月初九日	(61)
咸丰二年七月廿六日	(62)
十二日夜在武昌城内发家信	(64)
十三夜在湖北省城为谕纪泽	(64)
咸丰二年九月十八日	(64)
咸丰二年十一月十四日	(65)
咸丰二年十二月二十五日	(66)
咸丰三年(癸丑)正月十二日	(66)
咸丰四年(甲寅)三月廿五日	(67)
咸丰四年三月廿五日	(68)
咸丰四年四月十四日	(68)
咸丰四年四月十六日夜书于长沙妙高峰	(69)
咸丰四年四月廿一日	(69)
咸丰四年五月初一日	(69)
咸丰四年五月初九日	(70)
咸丰四年六月初四日	(70)

曾国藩全书

第二卷 目录

四

咸丰四年六月初六日	日十时月正庚人二	(71)
咸丰四年六月十八日	日十二月土壬人二	(71)
咸丰四年六月廿三日	日二十月庚人十二	(71)
咸丰四年七月廿七日	日十时月二十辛人十二	(72)
咸丰四年闰七月初二日	日十时月正(酉)人十二	(72)
咸丰四年闰七月初九日	日六时月二辛人十二	(73)
咸丰四年闰七月十四日	日一時月三辛人十二	(74)
咸丰四年八月十一日	日一時月六辛人十二	(74)
咸丰四年九月十三日	日四十月六辛人二	(75)
咸丰四年十一月初七日书于武汉穴舟中	日庚戌月六武庚人二	(76)
咸丰四年十一月二十七日	日四时月十武庚人二	(76)
卷五	日三时月二十辛人十二	(77)
咸丰五年正月初二日	日九时月正(亥)人二	(77)
咸丰五年正月十八日书于江西省城	日四时(亥)人二	(78)
咸丰五年三月二十日	日四时(亥)人三	(78)
咸丰五年三月廿六日	日二十月三辛人二	(79)
咸丰五年四月二十日书于南康城外水营	日四十月正武人二	(80)
咸丰五年六月十六日	日一時月六武人二	(81)
咸丰五年七月初八日	日二十月八武人二	(81)
咸丰五年九月三十日,书于屏风水营	日正时月正武人二	(82)
咸丰五年十月十九日,书于屏风水营	日二十月十武人二	(83)
咸丰五年十一月初四日,书于南康府水营	日庚时月正(丁)人二	(83)
咸丰六年正月八日,自江西南康府水营发	日廿廿月正人二	(84)
咸丰六年二月初八日,书于南康	日亥时月正人二	(85)
咸丰六年七月二十七日	日癸时月正人二	(86)
咸丰六年八月十八日	日九时月正人二	(86)
咸丰六年九月初十日	日四时月十武人二	(87)
咸丰六年九月十七日	日正中二月二十辛人二	(87)
咸丰六年十月初二日	日二十月正(己)人二	(87)
咸丰六年十月初三日	日正廿月二(寅)人四	(88)
咸丰六年十月初九日	日正廿月三辛人四	(88)
咸丰六年十月十三日	日四十月四辛人四	(89)
咸丰六年十一月初七日	日亥时月正(午)人四	(89)
咸丰六年十二月初七日	日一時月正(午)人四	(90)
咸丰六年十一月二十九日	日一時月正人四	(90)
咸丰六年十二月二十七日	日十时月正人四	(91)
咸丰七年正月十八日	日四时月正人四	(92)

曾国藩全书

第二卷 目录

五

咸丰七年正月二十二日	日次戊辰正月廿二日	(92)
咸丰七年二月初三日	日二十一癸未正月廿三日	(93)
咸丰七年九月二十二日	日九十二癸丑九月廿二日	(93)
咸丰七年十月初十日	日一己卯大民二甲子初十日	(94)
咸丰七年十月十五日	日二十二癸丑十月十五日	(94)
咸丰七年十月二十七日	日三十一己亥十一月二十七日	(95)
咸丰七年十一月初五日	庚申廿八己亥十一月五日	(95)
咸丰七年十二月初六日	中辛亥腊月廿九己亥十二月六日	(96)
咸丰七年十二月十四日	日二十三庚戌腊月十四日	(97)
咸丰八年正月十一日	日壬寅正月十一日	(98)
咸丰八年正月十九日	日三十癸正月十九日	(98)
咸丰八年正月二十九日	日六己亥正月二十九日	(99)
咸丰八年二月初二日	日十三庚戌正月二日	(99)
咸丰八年二月十七日	癸巳腊月廿三己亥正月十七日	(100)
咸丰八年三月初六日	日二十三庚戌正月六日	(100)
咸丰八年三月二十四日	大辛卯四月廿四己亥正月二十四日	(101)
咸丰八年三月三十日	日六己亥正月三十日	(101)
卷六	大辛卯四月廿四己亥正月三十日	(102)
咸丰八年四月初九日	日四十二己巳正月九日	(102)
咸丰八年四月十七日	日四丙辰正月十七日	(103)
咸丰八年五月初五日	日四丁巳正月五日	(104)
咸丰八年五月三十日	日八己亥正月三十日	(105)
咸丰八年六月初四日	日四十二己巳正月四日	(105)
咸丰八年六月二十三日新堤舟中	日四十二己巳正月二十三日	(106)
咸丰八年六月二十七日武昌抚署	日四丙辰正月二十七日	(106)
咸丰八年七月十四日湖口水营	日四十二己巳正月十四日	(107)
咸丰八年七月二十日江西省河下	日四十二己巳正月二十日	(107)
咸丰八年八月初四日	日四丙辰正月四日	(108)
咸丰八年八月二十二夜弋阳	日十己未八月二十二夜	(108)
咸丰八年八月二十七日	日十己未八月二十七日	(109)
咸丰八年八月二十九日双港行营	日十己未八月二十九日	(109)
咸丰八年十月初三日	日四十二己巳正月三日	(109)
咸丰八年十月十五日	日六己亥正月十五日	(110)
咸丰八年十一月二十三日	日八己未正月二十三日	(110)
咸丰八年十二月初三日	日二十一己亥正月三日	(111)
咸丰八年十二月十六日	日二十一己亥正月十六日	(111)
咸丰八年十二月二十日	日二十一己亥正月二十日	(112)

咸丰九年正月初八日	日二十二月正月八日	(112)
咸丰九年正月十三日	日二十三月二月八日	(113)
咸丰九年正月二十八日	日二十四月三月八日	(113)
咸丰九年二月,大祥前一日	日十时庚申日	(113)
咸丰九年三月二十三夜	日五十九只十二日	(114)
咸丰九年三月初三日	日廿二日庚申日	(115)
咸丰九年三月初八日申刻	日正午日	(115)
咸丰九年三月二十三日抚州军中	日二十一月二月八日	(116)
咸丰九年四月二十三日	日四十一月三月八日	(116)
咸丰九年五月初六日	日一十一月正月八日	(117)
咸丰九年五月十三日	日十六月正月八日	(117)
咸丰九年六月初六日	日十六月正月八日	(118)
咸丰九年六月三十日	日二十七月正月八日	(118)
咸丰九年七月二十三日湖口发	日三十只正月八日	(118)
咸丰九年八月二十二日	日九时正月正月八日	(119)
咸丰九年九月初四日巴河军次	日四十一月正月八日	(119)
咸丰九年十月十八日	日一十一月正月八日	(120)
咸丰九年十一月十四日宿松军次	日一十一月正月八日	(120)
咸丰九年十一月二十四日	日二十一月正月八日	(120)
咸丰十年(庚申)正月初四日	日二十一月正月八日	(121)
咸丰十年正月十四日	日二十一月正月八日	(121)
咸丰十年二月初八日	日十六月正月八日	(122)
咸丰十年二月二十四日	日四十一月正月八日	(122)
咸丰十年三月二十四日	中央表德日正月正月八日	(123)
咸丰十年闰三月初四日	晋封昌龄日正月正月八日	(123)
咸丰十年四月二十四日	日水朝日正月正月八日	(124)
咸丰十年四月二十九日	日丙戌日正月正月八日	(124)
咸丰十年五月十四日	日加成日正月八日	(125)
卷七	初生寅二十二月正月八日	(125)
咸丰十年六月初十日	日廿二十三月正月八日	(125)
咸丰十年六月十九日	日丙戌日正月正月八日	(125)
咸丰十年六月二十七日	日三十六只正月八日	(126)
咸丰十年六月二十八日	日三十五只正月八日	(126)
咸丰十年七月八日	日三十一只正月八日	(127)
咸丰十年七月十二日	日二十一月正月八日	(127)
咸丰十年八月初七日	日廿二只正月八日	(127)
咸丰十年九月二十一日	日十二月二十一月正月八日	(128)

曾国藩全书

第二卷 目录

七

咸丰十年九月二十四日	日三时民戌平	(128)
咸丰十年十月初四日	日十时民戌平	(129)
咸丰十年十月初五日	日二十时民戌平	(129)
咸丰十年十月二十日	日廿一月民戌平	(130)
咸丰十年十一月十四日	日三十二月戌平	(130)
咸丰十年十一月二十一日	日六十二月戌平	(130)
咸丰十年十二月十六日	日四时月小平	(131)
咸丰十一年(辛酉)正月元日	日四十二月小平	(132)
咸丰十一年正月初四日	日四十月小平	(132)
咸丰十一年正月二十一日	日四十二月正平示	(133)
咸丰十一年二月初七日	日六十月正平示	(133)
咸丰十一年二月二十二日	日廿一月正平示	(134)
咸丰十一年二月二十六日	日廿八月正平示	(134)
咸丰十一年二月二十九日	日九月正平示	(135)
咸丰十一年三月十四日	日四十二月正平示	(135)
咸丰十一年三月二十二日	日廿一月正平示	(135)
咸丰十一年三月二十八日	日廿一月正平示	(136)
咸丰十一年三月三十日	日三时民正平示	(136)
咸丰十一年四月初八日	日四时民正平示	(136)
咸丰十一年四月十二日	日六时民正平示	(137)
咸丰十一年四月十五日	日九时民正平示	(138)
咸丰十一年四月二十一日	日三时民正平示	(138)
咸丰十一年四月二十五日	日九时民正平示	(138)
咸丰十一年四月二十六日	日加十二月加正示	(139)
咸丰十一年五月初四日	日工十七月加正示	(139)
咸丰十一年五月初七日	日加十二月正示	(140)
咸丰十一年五月十三日	日十时民正示	(140)
咸丰十一年五月二十五日	日三时民正示	(141)
咸丰十一年六月初五日	日十时民正示	(141)
咸丰十一年六月十二日	日八时民正示	(141)
咸丰十一年六月十七日	日十时民正示	(142)
咸丰十一年六月二十三日	日十时民正示	(142)
咸丰十一年七月十四日	日十时民正示	(142)
咸丰十一年七月十四日	日二十时民正示	(143)
咸丰十一年七月十九日	日四十二月正示	(143)
咸丰十一年七月二十四日	日三十二月正示	(143)
咸丰十一年八月初四日	日三十二月正示	(144)

曾国藩全书

第二卷 目录

八

咸丰十一年九月初三日	日四十三民戌平	(144)
咸丰十一年九月初十日	日四十四民十一平	(144)
咸丰十一年九月十二日	日五十五民十二平	(144)
咸丰十一年九月十七日	日十二月十六平	(145)
咸丰十一年九月二十三日	日四十六民二十七平	(145)
咸丰十一年九月二十六日	日二十三民二十九平	(146)
咸丰十一年十月初四日	日六十六民二十九平	(146)
咸丰十一年十一月二十四日	日元民五(酉辛)平	(146)
咸丰十一年十二月十四日	日四碌民五平	(147)
同治元年正月十四日	日一二民五平	(147)
同治元年正月十八日	日小碌民二平	(147)
同治元年二月二十一日	日二十三民二平	(148)
同治元年三月初三日	日五十二民一平	(148)
同治元年三月初八日	日戌十二月二平	(148)
同治元年三月二十四日	日四十九民二平	(149)
同治元年三月二十九日	日三十二民三平	(149)
卷八	日八十三民三平	(150)
同治元年四月初三日	日十三民三平	(150)
同治元年四月初四日	日八十六民四平	(150)
同治元年四月初六日	日二十民四平	(151)
同治元年四月初八日	日五十民四平	(151)
同治元年四月十二日	日一二民四平	(151)
同治元年四月十四日	日五十一民四平	(152)
同治元年四月二十四日	日六十三民四平	(152)
同治元年四月二十五日	日四碌民五平	(152)
同治元年五月初四日	日小碌民五平	(153)
同治元年五月初七日	日三十民五平	(153)
同治元年五月十五日	日五十民五平	(153)
同治元年五月二十日	日五十六民六平	(154)
同治元年五月二十八日	日二十民六平	(155)
同治元年六月初二日	日四十九民六平	(155)
同治元年六月初八日	日三十二民六平	(156)
同治元年六月初九日	日四十九民七平	(156)
同治元年六月十二日	日四十民七平	(156)
同治元年六月十四日	日戌十民七平	(157)
同治元年六月二十二日	日四十九民七平	(157)
同治元年六月二十三日	日四碌民八平	(157)

曾国藩全书

第二卷 目录

九

同治元年六月二十九日	(158)
同治元年七月初一日	(159)
同治元年七月二十日	(159)
同治元年七月二十四日	(160)
同治元年七月二十八日	(160)
同治元年八月初四日	(160)
同治元年八月二十一日	(161)
同治元年八月初四日	(161)
同治元年闰八月十九日	(161)
同治元年闰八月二十一日	(162)
同治元年九月初一日	(162)
同治元年九月初二日	(163)
同治元年九月初四日	(163)
同日	(164)
同治元年九月初七日	(164)
同治元年九月初八日	(164)
同治元年九月九日	(165)
同治元年九月初十一日	(165)
同治元年九月十三日	(166)
同治元年九月十四日	(166)
同治元年九月十六日	(166)
同治元年九月十七日	(167)
同治元年九月二十日	(167)
同治元年九月二十一日	(167)
同治元年九月二十四日	(168)
同治元年九月二十四日	(169)
同治元年九月二十八日	(169)
同治元年九月二十九日	(169)
同治元年十月初一日	(170)
同治元年十月初三日	(170)
同治元年十月初八日	(170)
同治元年十月十二日	(171)
同日	(171)
同治元年十月十四日	(172)
同治元年十月十六日	(172)
同治元年十月十七日	(172)
同治元年十月二十日	(173)

曾国藩全书

第二卷 目录

同治元年十月二十三日	日戌十二月六壬辰元年同	(173)
同治元年十月二十五日	日一昧艮过午辛巳元年同	(174)
同治元年十月二十七日	日十二艮过午辛巳元年同	(174)
同治元年十一月初一日	日四十二艮过午辛巳元年同	(175)
同治元年十一月初四日	日八十二艮过午辛巳元年同	(175)
同治元年十一月八日	日四昧月八壬午元年同	(175)
同治元年十一月初九日	日十二月八壬午元年同	(176)
同治元年十一月十八日	日四昧月八壬午元年同	(176)
同治元年十一月十九日	日戌十二月八壬午元年同	(176)
同治元年十一月二十三日	日一昧艮过午壬寅元年同	(176)
同治元年十一月二十四日	日一昧艮过午壬寅元年同	(177)
同治元年十一月二十六日	日二昧艮过午壬寅元年同	(177)
同治元年十一月二十八日	日四昧月壬寅元年同	(177)
同治元年十二月初一日	日十昧月戊寅元年同	(178)
同治元年十二月初二日	日十昧月戊寅元年同	(178)
同治元年十二月初九日	日八昧月戊寅元年同	(178)
同治元年十二月初十日	日戌月戊寅元年同	(179)
同治元年十二月十二日	日一昧艮过午戊寅元年同	(179)
同治元年十二月十三日	日三昧艮过午戊寅元年同	(179)
同治元年十二月十七日	日四十艮过午戊寅元年同	(180)
同治元年十二月十八日	日六十艮过午戊寅元年同	(180)
(781)	日十艮过午辛未元年同	
(781)	日十二艮过午辛未元年同	
(781)	日一十二艮过午辛未元年同	
(881)	日四十二艮过午辛未元年同	
(881)	日四十二艮过午辛未元年同	
(881)	日八十二艮过午辛未元年同	
(881)	日戌十二艮过午辛未元年同	
(881)	日一昧艮过午辛未元年同	
(881)	日三昧艮过午辛未元年同	
(881)	日八昧艮过午辛未元年同	
(171)	日二十艮过午辛未元年同	
(171)	日同	
(171)	日四十艮过午辛未元年同	
(171)	日六十艮过午辛未元年同	
(171)	日廿十艮过午辛未元年同	
(171)	日十二艮过午辛未元年同	

。矣南回曰并熟长利翁，利未。武逆其副丑利甫而立。年尚大。  
。更翻用集延，回朴仍避，由重太烟以，用顶不竟京降。是家清官曾  
。李各土堂，即半舞幅案亲名又母延，来言中案回音又艮三，事眷案避  
。支金副氏襄祖。貴氏延以，除代一延人。

日廿十艮四（庚辛）年一十二兆震

## 卷 一

支金副氏人大父卧  
农政忙。常耽交平繁畏忙。忙又食泄日六十。言案号六案送差词由，日一千艮四  
。蹠一过两日，即取食过，心日降，因，避一蹠。添內日，蹠曾。避輩居亟  
。县耽逝人三，夙暗。道光二十年（庚子岁二月初九日）南歸，前蹠革令  
王亲派諭土奉，京陞翰林四十四日善辭！茲對鄙回，人十五至四十日，歸林轉  
男國藩跪稟父親、母親大人膝下：

去年十二月十六日，男在汉口寄家信，付湘潭人和纸行，不知已收到否？后于廿一日在汉口开车，二人共雇二把手小车六辆，男占三辆半。行三百余里，至河南八里汉度岁。正月初二日开车，初七日至周家口，即换大车。雇三套篷车二辆，每套钱十五千文。男占四套，朱占二套。初九日开车，十二日至河南省城，拜客耽搁四天，获百余金。十六日起行，即于是日三更趁风平浪静径渡黄河，廿八日到京。一路清吉平安，天气亦好，惟过年二天微雪耳。  
至京在长郡会馆卸车。二月初一日，移寓南横街千佛庵。屋四间，每月赁钱四千文，与梅、陈二人居址甚近。三人联会，同日一课；每课一赋，一诗，眷真。初八日是汤中堂老师大课，题“智若禹之行水赋”，以“行所无事，则智大矣”为韵，诗题赋得“池面鱼吹柳絮行”得吹字，三月尚有大课一次。同年未到者不过一二人；梅、陈二人皆正月始到。岱云江南、山东之行无甚佳处，到京除偿债外，不过存二三百金；又有八口之家。

男路上用去百金，刻下光景颇好。接家眷之说，郑小珊现无回信。伊若允诺，似尽妥妙；如其不可，则另图善计，或缓一二年亦可，因儿子太小故也。

家中诸事都不挂念，惟诸弟读书不知有进境否？须将所作文字诗赋寄一二首来京。丹阁叔大作亦望寄示。男在京一切谨慎，家中尽可放心。

又禀者：大行皇后于正月十一日升遐，百日以内禁剃发，期年禁燕会音乐。何仙槎年伯于二月初五日溘逝。是日男在何家早饭，并未闻其大病，不数刻而凶音至矣。歿后，加太子太保衔。其次子何子毅已于去年十一月物故。自前年出京后，同乡相继殂逝者，夏一卿、李高衡、杨宝筠三主事，熊子谦、谢切庵、何氏父子，凡七人，光景为之变。

男现慎保身体，自奉颇厚。季仙九师升正詹，放浙江学政，初十日出京。廖钰夫

师升尚书。吴甄甫师任福建巡抚。朱师、徐师灵榇并已回南矣。

詹有乾家墨，到京竟不可用，以胶太重也，拟仍付回，或退或用随便。

接家眷事，三月又有信回家中。信来，须将本房及各亲戚家附载详明，堂上各老人须一一叙，以烦琐为贵。谨此跪禀万福金安。

## 道光二十一年（辛丑）四月十七日

祖父大人万福金安：

四月十一日，由折差发第六号家信。十六日折弁又到。孙男等平安如常。孙妇亦起居维慎。曾孙数日内添吃粥一顿，因母乳日少，饭食难喂，每日两饭一粥。

今年散馆，湖南三人皆留，全单内共留五十二人，仅三人改部属，三人改知县。翰林衙门现已多至百四五十人，可谓极盛！琦善已于十四日押解到京，奉上谕派亲王三人，郡王一人，军机大臣，大学士，六部尚书，会同审讯，现未定案。

梅霖生同年因去岁咳嗽未愈，日内颇患咯血。同乡各京官宅皆如故。

澄侯弟三月初四在县城发信，已经收到；正月廿五信至今未接，兰姊以何时分娩？是男是女？伏望下次示知。

楚善八叔事，不知去冬是何光景？如绝无解危之处，则二伯祖母将穷迫难堪；竟希公之后人将见笑于乡里矣！孙国藩去冬已写信求东阳叔祖兄弟，不知有补益否？此事全求祖父大人作主。如能救焚拯溺，何难嘘枯回生！伏念祖父平日积德累仁，救难济急，孙所知者，已难指数。如廖品一之孤、上莲叔之妻、彭定五之子、福益叔祖之母，及小罗巷、樟树堂各庵，皆代为筹画，曲加矜恤。凡他人所束手无策，计无复之者，得祖父善为调停，旋乾转坤，无不立即解危，而况楚善八叔同胞之亲，万难之时乎？

孙因念及家事，四千里外杳无消息，不知同堂诸叔目前光景。又念家中此时亦甚艰窘，辄敢冒昧饶舌。伏求祖父大人宽宥无知之罪！楚善叔事如有说法之处，望详细寄信来京。

兹逢折便，敬禀一二。即跪叩祖母大人万福金安。

## 道光二十一年六月初七

孙男国藩跪禀祖父大人万福金安！五月十八日，孙在京发第八号家信，内有六弟文二篇。广东事抄报一纸。本年殿试朝考单一纸。寄四弟六弟新旧信二封。绢写格言一幅。孙国荃寄呈文四篇。诗十首。字一纸。呈堂上禀三纸。寄四弟信一封，不审已收到否？

曾国藩全书

家

书

三

六月初五日接家信一封，系四弟四月初十日在省城发，得悉一切，不胜欣慰。恭  
念孙国藩日内身体平安。国荃于三日微受暑热，服药一贴，次日即愈；初三日复患  
腹泻，服药二贴即愈。曾孙甲于廿三日腹泻不止，比请郑小珊诊治，次日添请吴竹  
如，皆云系脾虚而兼受暑气。三日内服药六帖，亦无大效。廿六日添请本京王医，专  
服凉药，渐次平复。初一二两日未吃药，刻下病已全好，惟脾元尚亏，身体尚未复。孙  
等自知细心调理，观其行走如常，饮食如常，不吃药即可复体。堂上不必挂念。家孙  
妇身体亦好，婢仆如旧。惊悚颤颤不甚哭，其因人养不量其事，云因。  
大同乡梅霖生病，于五月中旬日日加重，十八日上床，廿五日子时仙逝。胡云阁先生亦同日同时同刻仙逝。梅霖生身后一切事宜，系陈岱云、黎月乔与孙三人料理。戊  
戌同年赙仪共五百两。吴甄甫夫子（戊戌总裁）进京，赙赠百两。将来一概共可张罗  
千余金。计京中用费及灵柩灵回南途费不过用四百金，其余尚可周恤遗孤。

自五月下旬以至六月初，诸事殷繁，荃孙亦未得读书。六弟前寄文来京，尚有三  
篇，孙未暇改。

广东事已成功，由军功升官及戴花翎、蓝翎者共三百余人。将上谕钞回前半节；  
其后半载升官人名，未及全钞。

昨接家信，始知楚善八叔竹山湾田已于去冬归祖父大人承买。八叔之家稍安，而  
我家更窘迫，不知祖父如何调停？去冬今年如何说法？望于家信内详示。

孙等在京别无生计，大约冬初即须借帐，不能备仰事之资寄回，不胜愧悚。

吴春冈分发浙江，告假由江南回家，七月初起程。余容续稟。即稟祖父母大人万  
福金安。孙跪稟。

道光二十一年六月廿九日

孙男国藩跪稟祖父大人万福金安！  
六月初七发家信第九号。廿九日早接丹阁十叔信，系正月二十八日发，始知祖父  
大人于二月间体气违和，三月已痊愈，至今康健如常，家中老幼均吉，不胜欣幸。  
八廿四弟于五月初九寄信物于彭山屺处，至今尚未到，大约七月可到。  
丹阁叔信内言去年楚善叔田业卖与我家承管，其中曲折甚多，添梓坪借钱三百四十  
千，其实只三百千，外四十千系丹阁叔兄弟代出。丹阁叔因我家景况艰窘，勉强代  
楚善叔解厄，将来受累不浅，故所代出之四十千，自去冬至今，不敢向我家明言。不  
特不敢明告祖父，即父亲、叔父之前，渠亦不敢直说。盖事前说出，则事必不成；不  
成，则楚善叔逼迫无路，二伯祖母奉养必阙，而本房日见凋败，终无安静之日矣！事后  
说出，则我家既受其累，又受其欺，祖父大人必怒，渠更无辞可对，是无地自容，故  
将此事写信告知孙男，托孙原其不得已之故，转稟告祖父大人。现在家中艰难，渠所  
代出之四十千想无钱可以付渠。京八月心斋兄南旋，孙拟在京借银数十两，付回家中归

楚，此项大约须腊底可到，因心斋兄走江南回故也。孙此刻在京光景渐窘，然当京官者，大半皆东扯西支，从无充裕之时，亦从无冻饿之时，家中不必系怀。孙现经管长都会馆事，公项存件亦已无几。孙日內身体如恒，九弟亦好。甲三自五月廿三日起病，至今虽痊愈，然十分之中尚有一二分未尽复旧。刻下每日吃炒米粥二餐，泡冻米吃二次。其乳已全无，而伊亦要吃。据医云：“此等乳最不养人。”因其夜哭甚，不能遽断乳。从前发热烦躁，夜卧不安，食物不化，及一切诸患，此时皆已去尽，重日日嬉笑好吃。现在尚服补脾之药；大约再服四五帖，本体全复，即可不药。孙妇亦感冒三天，郑小珊云：“服凉药后，须略吃安胎药。”目下亦健爽如常。甲三病时，孙妇曾于五月廿五日跪许装修家中观世音菩萨金身，伏求病愈了，今年酬愿；又言西冲有寿佛神像，祖母曾叩许装修，亦系为甲三而许，亦求病愈，今年酬愿。

梅霖生身后事，办理颇如意；其子可于七月扶榇回南。同乡各官如常。家中若有信来，望将王率五家光景写明。肃此，谨禀祖父母大人万福金安。

### 道光二十一年八月十七日

男国藩跪禀父母亲大人万福金安：

八月初三日，男发家信第十一号，信甚长，不审已收到否？十四日接家信，内有父亲、叔父并丹阁叔信各一件，得悉丹阁叔入泮，且堂上各大人康健，不胜欣幸。

男于八月初六日移寓绳匠胡同北头路东，屋甚好，共十八间，每月房租京钱二十千文。前在棉花胡同，房甚逼仄，此时房屋爽垲，气象轩敞。男与九弟言，恨不能接堂上各大人来京住此！

男身体平安，九弟亦如常；前不过小恙，两日即愈，未服补剂。甲三自病体复元后，日见肥胖，每日欢呼趋走，精神不倦。家妇亦如恒。九弟《礼记》读完，现读《周礼》。

心斋兄于八月十六日，男向渠借钱四十千付至家用。渠允于到湘乡时，送银廿八两，交勤七叔处转交男家，且言万不致误。男订待渠到京日偿还其银。若到家中，不必还他。又男寄冬菜一篓，朱尧阶寿屏一付，在心斋处。冬菜托交勤七叔交送至家，寿屏托交朱嘒山转寄。去年跪托叔父大人之事，承已代觅一具，感戴之至，泥首万拜！若得再觅一具，即于今冬明春办就更妙。敬谢叔父，另有信一函。在京一切，自知谨慎。男跪禀。

## 道光二十一年八月十七日

侄国藩敬禀叔父大人侍下：

本年家信三号，正月一号，至今尚未收到。由彭九峰寄之信，七月初九收到。七夕所发之信，八月十四收到。欣悉家中一切。三月之事，本侄分所当为，情所不得已，何足挂齿！

前年跪托之事，蒙在渣前买得顶好料一具，侄谨率弟国荃南望拜谢，感忭难名。更求再买一具，即于今冬明春请木匠办就。其所需之钱，望写信来京，侄可觅便付回。一切经营费心，何能图报！

婶母之病痊愈，不知是何光景？曾否服药？尚有不时言笑否？若有信来，望详细示知为幸。肃此，恭请叔父母大人万福金安。侄率弟国荃谨禀。

## 道光二十一年十月十九日

男国藩跪禀父母亲大人万福金安：

十月十七日，接奉在县城所发手谕，知家中老幼安吉，各亲戚家并皆如常。七月廿五由黄恕皆处寄信，八月十三日由县附信寄折差，皆未收到。男子八月初三发第十一号家信，十八发第十二号，九月十六发第十三号，不知皆收到否？

男在京身体平安。近因体气日强，每天发奋用功，早起温经，早饭后读廿三史，下半日阅诗、古文。每日共可看书八十页，皆过笔圈点。若有耽搁，则止看一半。九弟体好如常，但不甚读书。前八月下旬迫切思归，男再四劝慰，询其何故，九弟终不明言，惟不读书，不肯在上房共饭。男因就弟房二人同食，男妇独在上房饭，九月一月皆如此。弟待男恭敬如常，待男妇和易如常，男夫妇相待亦如常，但不解其思归之故。

男告弟云：“凡兄弟有不是处，必须明言，万不可蓄疑于心。如我有不是，弟当明诤婉讽。我若不听，弟当写信稟告堂上。今欲一人独归，浪用途费，错过光阴，道路艰险，尔又年少无知，祖父母、父母闻之，必且食不甘味，寝不安枕，我又安能放心？是万不可也”等语。又写书一封，详言不可归之故，共二千余字。又作诗一首示弟。弟微有悔意，而尚不读书。

十月初九，男及弟等恭庆寿辰。十一日男三十初度，弟具酒食，肃衣冠，为男祝贺。嗣是复在上房四人共饭，和好无猜。

昨接父亲手谕，中有示荃男一纸，言“境遇难得，光阴不再”等语，弟始愧悔读书。男教弟千万言而弟不听；父亲教弟数言而弟遽恐惶改悟，是知非弟之咎，乃男不